

## 第26回： 水環境修復のためのエコテクノロジー

開催日： 1995年3月1日～2日 / 会場： 「自動車会館」東京都

開催趣旨： 長期的に効果のある水環境の保全・修復を実現していくためには、生態系の構造と機能をよく理解し、自然のメカニズムに適合した対策技術を開発・適用していくことが必要です。最近、このような生態系のメカニズムを積極的に活用した環境修復技術として「生態工学（エコテクノロジー）」が萌芽し発展しつつあります。今回のセミナーはこの「エコテクノロジー」に注目しその基礎となっている生態学の考え方および応用の現状について理解を深めることを目的に企画いたしました。

講演タイトル（講師／所属（当時））：

- エコテクノロジーの基礎としての生態学（三島次郎／桜美林大学）
- 水域の浄化能（宗宮功／京都大学工学部）
- 都市河川の生態系（桜井善雄／応用生態学研究所）
- 都市河川における生物の動態（大場信義／横須賀市自然博物館）
- 河川および水路における水質浄化技術（稲森悠平／国立環境研究所・林紀男／千葉県立中央博物館）
- 東京湾の干潟と環境保全（風呂田利夫／東邦大学理学部）
- 湿地を利用した水質浄化技術（細見正則／東京農工大学工学部）
- 湖沼沿岸の再自然化（沖野外輝夫／信州大学理学部）
- 湖沼水質改善のための生態工学（小島貞夫／㈱日水コン 中央研究所）
- 水環境浄化とエコテクノロジー（栗原康／奥羽大学歯学部）